

平成28年度

事業計画

公益財団法人 鈴鹿市文化振興事業団

平成28年度 公益財団法人 鈴鹿市文化振興事業団事業計画目次

1、	基本方針	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2、	公益事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3、	施設管理事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	4
4、	収益事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	4
5、	法人事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	4
6、	平成28年度事業計画	・・・・・・・・・・・・・・・・	5. 6

# 1 基本方針

文化芸術を楽しむ、育む心は、市民の個性と魅力を高め、心や暮らし、さらには、まち全体を元気にする活力として、地域の文化力が注目されています。

これまで、育まれてきた「すずか文化」が持つ文化力を一層高めるため、市民の文化に対する意識を高め、民間の力を活かし、一人ひとりが気軽に活動できる環境を創り、次代の担い手である子どもたちに優れた文化芸術に触れる機会を創り、文化が受け継がれていくことをひとつの目標にして事業を展開していきます。主な事業団事業は、市の文化施設・市内関連施設を活用して、音楽や演劇等、観て感動する機会を提供する「市民シアター事業」、学ぶ楽しさや、参加し発表する楽しさを知っていただくための体験機会を提供する「文化工房事業」、市等から文化振興の目的で委託を受け、主に市民の発表の場として実施する「受託事業」、これらの実施事業を周知するために行う「広報事業」で構成していきます。

これら事業の企画実施にあたっては、主に文化芸術に関し学識を有している評議員・理事・監事からの意見聴取をはじめ、事業実施後のアンケート等により、市民ニーズの把握に努めていきます。また、文化芸術の振興を目的としていることから、クラシック音楽や演劇等、採算がとりにくく民間では開催されにくいものまで、多彩なジャンル構成を行い、同時に質の高い事業の選定実施に努めていきます。さらに、市民の実行委員会、市内事業所との協働や地元出身アーティストの協力を仰ぎ、鈴鹿から発信するオリジナル企画等、主体的な市民文化活動の振興に繋げていきます。

## 2 公益事業

### (1) 市民シアター事業

優れた文化芸術に接する機会を拡げ、市民の文化的感性のレベルアップを図るため、幅広い年代層を意識した多彩なジャンル構成で公演を行います。

また、より多くの方にご来場いただけるよう、行政や財団法人地域創造・公益財団法人岡田文化財団等が公募する助成事業の活用も行い、できるだけチケット価格を安価に設定していきます。

#### (ア) 音楽公演

クラシックや吹奏楽、軽音楽など、幅広く実施し、一流アーティスト

や地元出身アーティストの演奏を聴くことで、技術レベルの向上や音楽への関心を高める、あるいは人々を元気にし、次の世代を育てるなど、音楽の持つ力により文化振興を図る事業として取り組みます。

#### (イ) 演劇公演

経費がかかり採算がとりにくい演劇は、自主事業として敬遠されがちで観る機会が少ない事業です。総合芸術である演劇こそ市民に体験していただきたいため、一人でも多くの人たちに観ていただけるよう、市民による実行委員会と協働で積極的にアピールして取り組みます。

#### (ロ) 伝統芸能公演

狂言や落語など日本の伝統芸能の公演を積極的に開催していきます。

#### (エ) 子ども向け公演

次世代を担う子供たちが、子どもの時期から芸術文化に触れる機会を作るため、親子で来場しやすい公演を開催していきます。

#### (オ) その他公演

平成28年度は事業団が設立されてから20年が経過をいたしましたことから、これを、記念した事業を実施してまいります。

また、文化団体等が開催する公演の共催による支援やプロモーターとの共催による公演誘致等を行い、市民シアター事業を充実していきます。

### (2) 文化工房事業

文化活動の促進と学習機会の拡充、そして何より学ぶ楽しさ、学んだ喜びを感じていただけるように、テーマ設定を工夫しながらセミナーを開設していきます。また、自ら表現する喜びを知っていただくため、ワークショップを開催していきます。

#### (ア) セミナー

文化見識者による文芸学科、体験型文化サロン、美術セミナー、大学との連携によるライフセミナーなどを新鮮なテーマ設定を工夫しながら事業を行っていきます。また、家でも学習できるように、地元のケーブルテレビ局と協力し、放送セミナーを開催していきます。

#### (イ) ワークショップ

一般市民やキッズ参加のゴスペルワークショップは、参加者がプロの指導を受けながら、自ら歌う喜び、体で表現する喜びを体験することで、心が解放されパワー溢れるステージを創りあげていきます。発表本番ではプロとの共演も見ごたえがあるものとなり、参加者にとっても貴重な体験の場となっています。ゴスペルではワークショップ体験者が自分たちでゴスペルグループを作って活動を開始するなどワークショップの開催効果が表れてきています。また昨年度に続き、学校等アウトリーチ事業の実施を予定しており、未来のアーティストを育てるきっかけづくりの創出を図っていきます。

### (3) 受託事業

市民の発表の場として、鈴鹿市から委託を受け、「鈴鹿市美術展」、「鈴鹿市文芸賞」を開催していきます。また、音楽の街鈴鹿として、「鈴鹿の街音楽祭」、「吹奏楽フェスティバル in 鈴鹿」を開催し、地域市民が中心となり、たくさんのジャンルの方が出演するコンサートを開催していきます。

#### (ア) 鈴鹿市美術展

市民の美術作品発表の場として、6部門（日本画、洋画、彫刻、美術工芸、写真、書道）で作品を募集し、有識者による公開審査を行い、それぞれの部で、市長賞等各賞を決定していきます。市内企業や事業所の協賛による賞もいただき、入賞作品は文化週間に開催する展覧会で展示し、多くの市民の皆様にご覧いただきます。

#### (イ) 鈴鹿市文芸賞

一般の部とジュニアの部で、小説など各ジャンルに分けて募集し、有識者による審査を行い、それぞれの部で最優秀賞、優秀賞、奨励賞を決定します。作品を掲載した冊子も作成し公表していきます。

#### (ウ) 鈴鹿の街音楽祭

音楽が盛んな鈴鹿市ならではの音楽イベントとして、地域市民が中心となり、合唱や、クラシック、吹奏楽、軽音楽、和音楽等たくさんのジャンルの方が出演する市民参加のコンサートを開催します。街のどこに行っても音楽が奏でられている、人々が自由な雰囲気文化活動を行っている、そんな鈴鹿の街のイメージに向けて、音楽祭を開催

していきます。

(エ)吹奏楽フェスティバル in 鈴鹿

吹奏楽の盛んな鈴鹿市に、学校の吹奏楽部を中心としたフェスティバルを開催していきます。

(4) 広報事業

文化情報誌「けやき」を発行し、実施事業を周知するため、市が毎月発行している「広報すずか」への折込や、ポスターなどを県内の主要公共施設等への掲示をお願いします。また、情報の迅速さや、市外への情報提供も行えるように、スマートフォン対応のホームページの活用など、広く情報発信を行っていきます。

### 3 施設管理事業

市民の文化活動の振興を図るため及び事業団の幅広い事業を推進するには、拠点施設が必要です。市の文化施設の指定管理公募時には積極的に参加していきます。また、指定管理に対応できるよう準備を進めていきます。

### 4 収益事業

平成26年1月28日に収益事業が行える認可を三重県知事から受けましたことから、自動販売機の設置や売店事業、地元出身アーティストのCD等や書籍の販売を行う手法の研究や検討を行います。

なお、事業団の主な収益は、入場料、参加料等収入、市補助金、事業受託料、助成金等を財源としています。

### 5 法人事業

理事会、評議員会の開催、処務、会計、人事管理、行政庁への諸書類の報告などを行います。

## 平成28年度鈴鹿市文化振興事業団事業計画

事業	ジャンル	名称	アーティスト/講師/テーマ等	開催日時	開催場所
市民シアター事業	クラシック系	鈴鹿市文化振興事業団20周年記念事業 次世代育成事業 ときめきクラシックKidsコンサート	事業団設立20周年記念事業。鈴鹿市内30校の全小学4年生約1,800人を、鈴鹿市民会館に招待し、セントラル愛知交響楽団フルオーケストラによる本格的なクラシックコンサートを鑑賞。チケットを発売し、入場から鑑賞、アンケートまでの劇場でのコンサートを体験してクラシックに親しむ。	6月23日(木)	鈴鹿市民会館
		川井郁子デビュー15周年記念ヴァイオリン・リサイタル	デビュー15周年を迎える川井郁子とピアノ、チェロのトリオによるクラシックコンサート。	7月2日(土)	鈴鹿市文化会館 けやきホール
		スイーツ&カフェ コンサート Vol. 6	市内の洋菓子店等のスイーツを味わい、コンサートを楽しんでいただく、オリジナル企画。	平成29年3月	鈴鹿市文化会館 さつきプラザ
		プラネタリウムワンコインコンサート (The Brassical Quintet)	平日の昼間に気軽にクラシックコンサートを楽しんで頂く企画。プラネタリウムという特別な会場で、投影を観ながら今回は、金管5重奏の演奏を楽しんで頂く。午後と夜間の2回公演。	4月22日(金)	鈴鹿市文化会館 2階 プラネタリウム
		プラネタリウムワンコインコンサート (出演者調整中)	年間2回～3回を予定している、プラネタリウムワンコインコンサートの2回目は祝日に開催。出演アーティストは、調整中。	9月22日 (木・祝)	鈴鹿市文化会館 2階 プラネタリウム
		おんかつアーティストコンサート	一般財団法人地域創造の登録アーティストによる、気軽に楽しめるクラシックコンサート。学校などへのアウトリーチや、ワークショップとあわせて開催。	未定	鈴鹿市文化会館
	軽音楽系	山中千尋×江藤良人×井上陽介 SUMMER JAZZ NIGHT2016	NY在住のJAZZピアニスト山中千尋を迎え、ルパンティックファイブのドラマー江藤良人とベースの井上陽介による、鈴鹿だけのスペシャルなJAZZライブを開催。	8月7日(日)	鈴鹿市文化会館 けやきホール
		Jポップ(未定)	Jポップ関連アーティストのコンサートを調整中。	未定	鈴鹿市民会館
		鈴ゴスウィズコンチネンタルファミリー クリスマスコンサート	一般公募のワークショップ参加者とプロのゴスペルグループとの共演。ワークショップを経てコンチネンタルファミリーと同じ舞台に立つ。	12月17日(土)	鈴鹿市文化会館 けやきホール
	落語 古典芸能	野村萬斎 狂言の現在2016	狂言界で安定した人気を誇る、野村萬斎の狂言公演。野村萬斎の軽妙なトークで、狂言の楽しみ方、みどころをわかりやすく解説。5年連続公演。	7月13日(水)	鈴鹿市文化会館 けやきホール
		第12回けやき寄席 春風亭昇太・林家彦いち二人会	第12回を迎える今回のけやき寄席は、笑点でもおなじみの春風亭昇太と今注目の林家彦いちを迎えます。	9月11日(日)	鈴鹿市文化会館 けやきホール
		津軽三味線三絃士×的場凛邦楽コンサート	地元出身アーティストで津軽三味線の伊藤圭佑率いる男性ユニット、“津軽三味線三絃士”と、和太鼓奏者、的場凛率いる女性ユニットによる2部構成の邦楽コンサート。	12月4日(日)	鈴鹿市文化会館 けやきホール
親子 ファミリー向け	ロバの音楽座 0～3歳児のためのコンサート「ポロンポロン」	0～3歳のためのはじめて生音に触れる赤ちゃんとお母さん向けのコンサート。けやきホールの舞台上を使用し、音楽の広場に居合わせるというイメージで柔らかな雰囲気の中、演奏者は円形の中央で内側を向き演奏し、観客の皆さんは楽器や音を間近に楽しめる内容。(親子で100人限定)	5月21日(土) 午前10時開演	鈴鹿市文化会館 けやきホール 舞台上	
	協同	ロバの音楽座「コンサートのぼうけん」	現代楽器の起源ともいえる中世・ルネサンス時代の古楽器や、世界の楽器を使用して素朴で温もりのあるサウンドと視覚的にも楽しい舞台を、4歳以上小学校低学年向けに開催。親子で、そしてファミリーで楽しんで頂ける内容となっており、地元の子育て応援団体、こどもサポート鈴鹿と協働で開催。	5月21日(土) 午後2時開演	鈴鹿市文化会館 けやきホール
<b>共催事業</b>					
演劇	富良野GROUP冬公演「走る」	演出家倉本聰による、富良野塾の卒塾公演としてのみ演じられてきた公演が、今回全国ツアーにて、初めて北海道富良野以外で上演される。(実行委員会予定)	平成29年1月29日(日)	鈴鹿市文化会館 けやきホール	
合唱	合唱フェスティバルin鈴鹿2016	鈴鹿混声合唱団、鈴鹿女声コーラス等鈴鹿市内合唱団によるクリスマスコンサート(実行委員会)。	12月11日(日)	鈴鹿市民会館	
ミュージカル	第11回白子高校創作ミュージカル「大黒屋光太夫」	11回目を迎える白子高校吹奏楽部による大黒屋光太夫の波乱の人生を取り上げた、すべて創作によるミュージカル。	平成29年1月28日(土)	鈴鹿市民会館	
	他共催事業		交渉後随時		

文化工房 事業	文化セミナー	鈴鹿市文化振興事業団20周年事業 文化特別講演会	鈴鹿市文化振興事業団設立20周年記念事業。文芸学科参加者や、一般の方を対象に、文学界で活躍する作家を招聘し、講演会を開催。	調整中	鈴鹿市文化会館
		鈴鹿市民大学文芸学科	テーマ:活字文化よ!勢いを取り戻せ! ~鈴鹿市文芸賞充実のために、文芸全ジャンルの書き方~(8月は、小中学生対象) (鈴鹿市文芸賞選考委員等による文芸講座)	5月~10月 第2水曜日	鈴鹿市文化会館 第1研修室
		文化サロン	文化や歴史を学び、実際に体験していただく講座です。 コーヒー講座ほか。	11月以降年度 末までに3回程度	鈴鹿市文化会館ほか
		美術セミナー	県立美術館友の会との共催による美術講座。美術展期間中開催。	11月4日(金)	鈴鹿市文化会館
		放送セミナー	ケーブルネット鈴鹿との特別共同番組制作。家に居ながら楽しく学ぶことを目的に、毎年テーマを決めて年間2本の番組を作成。	10月及び2月	CNS
		ワークショップ	ゴスペルワークショップ(鈴ゴスペルクリスマスコンサートと連動)	コンチネンタルファミリーの北出・北郡講師によるゴスペルワークショップ。プロから本格的なゴスペルを学び、クリスマスコンサート本番を目指す(11年目)。	10月~12月 計4回
		アウトリーチ・ワークショップ事業	地域交流事業。普段、プロの演奏に触れる機会の少ない子どもたちや地域の方に、プロのアーティストが直接出向き、間近で演奏を体験していただき、コンサートにつなげる。	調整中	学校等
広報事業	ホームページの活用及び情報誌、共通経費		ホームページ(スマートフォン対応)、情報誌によるイベント告知、文化情報の発信等。	通年	
市受託事業	第49回鈴鹿市美術展		鈴鹿市民の美術作品のコンクール及び展覧会。	11月2日(水)~ 11月6日(日)	鈴鹿市文化会館
	第25回鈴鹿市文芸賞		鈴鹿市民の文芸作品のコンクール及び作品集の発行。 6月~3月	3月11日(土) 贈呈式予定	鈴鹿市文化会館
	音楽の街事業	鈴鹿の街音楽祭2016	鈴鹿市の『文化振興ビジョン』の提言のもと開催。音楽活動を行っている市民や学校の子どもたちで作る市民参加の音楽イベント。	11月20日(日)	鈴鹿市文化会館
		吹奏楽フェスティバルin鈴鹿2016	鈴鹿市の『文化振興ビジョン』の提言のもと開催。吹奏楽の盛んな鈴鹿市で市内小・中・高校を中心としたフェスティバル。出演:白子高校他。	12月10日(土)	鈴鹿市民会館